

# H29年度 医療・健康セミナー

## 第6回

### テーマ：ふせごう！ 脳卒中

日本人の死因上位を占めることでも知られる、脳卒中。  
また、生存しても言語障害や片麻痺などの後遺症が残ることが多く、実際65歳以上の寝たきりの方のうち、およそ38%が脳卒中の後遺症によるものだと言われています。  
超高齢社会である今、発症を予防するためにはどうしたらよいのかをわかりやすく説明致します。

**開催日時：平成29年9月28日（木）**

**16:00 ~ 17:30**



**場 所：青森新都市病院 3階 講堂**

**講 師：片山 容一 青森新都市病院 総長**

**（脳と健康科学研究センター長）**

**参加対象者：地域住民、医療福祉関係者**

#### <講師紹介>

◆片山 容一（かたやま よういち）

青森新都市病院 総長、脳と健康科学研究センター長

【プロフィール】 医学博士 日本脳神経外科学会専門医

日本大学 副総長 日本大学病院 院長

日本大学 医学部長・名誉教授

日本脳神経外科学会 名誉会員 第72代会長

【専門分野】 脳機能外科、脳神経外傷、脳腫瘍外科、頭蓋底外科

**お問合せ先：青森新都市病院 企画・情報課**

**☎：017(757)8750〈代表〉**

**✉：aomori-kikaku01@yushinkai.jp**